47都道府県選挙区割シミュレーション



The ALgorithm-Assisted Redistricting Methodology Project

宮﨑 将,1 山田 健人,2 八橋 嶺,3 今井 耕介.4





https://alarm-redist.github.io/japan/ Web: https://github.com/alarm-redist/japan GitHub: Dataverse: https://doi.org/10.7910/DVN/Z9UKSH

慶應義塾大学. sho.miyazaki.2000@keio.jp 2. Harvard College. kentoyamada@college.harvard.edu

3. Harvard College. rei_yatsuhashi@college.harvard.edu 4. Departments of Government and Statistics, Harvard University. Imai@Harvard.Edu

衆議院議員選挙の小選挙区の区割り改定案の作成に シミュレーションアルゴリズム(SMC) を活用し、

市区町村・郡の分割の回避、飛び地の回避などの、区割り改定時の条件と制約を遵守した案を多数作成。

結果、アルゴリズムによる区割り改定案は、現行の区割りと比べると

- 都道府県内の一票の格差を低減(全国の一票格差の是正に寄与)
- 現状以下の市区町村分割数と郡の分割数(改善) を実現させる。

はじめに

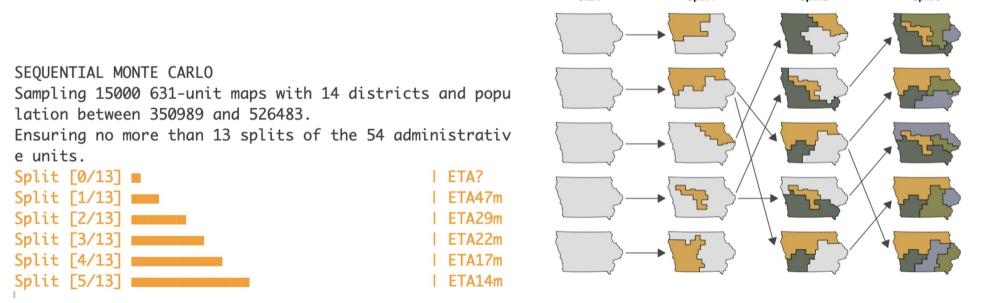
- 一票の格差の是正:「アダムズ方式」の導入
- 衆議院議員選挙の小選挙区にて「10増10減」
- 対鳥取2区の一票の格差が2倍未満となるよう区割り改定
- 2020年国勢調査に基づき、衆議院議員選挙区画定審議 会(区画審)が区割り改定案を作成
- 2022年6月16日:区画審による区割りの改定案の提出
- 25都道府県が区割りの見直し対象

目的

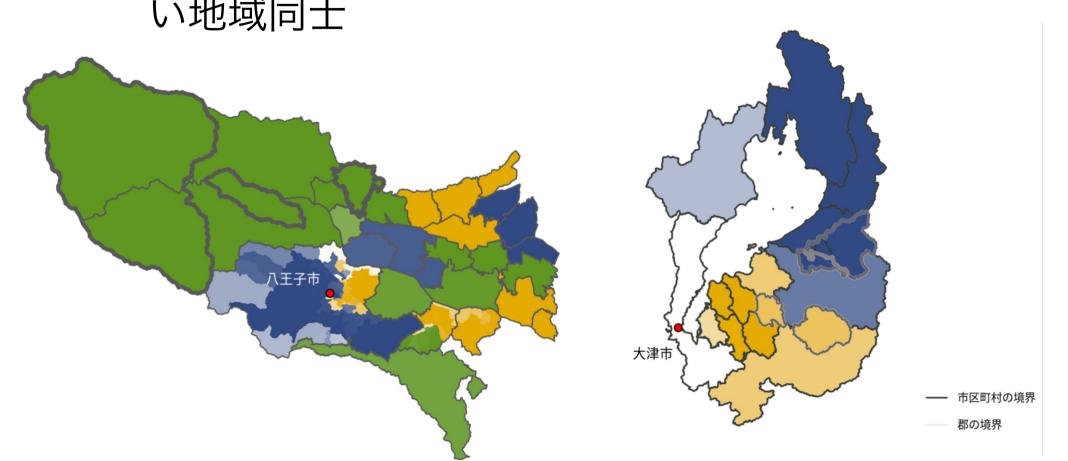
- シミュレーションアルゴリズムを用いた区割り改定案の 作成
- 区画審が遵守する条件を守りつつ、より合理的な区割り 改定案を作成することは可能か?
 - 都道府県内の一票の格差の低減
 - 全国の一票の格差の低減には、 都道府県内の一票の格差の低減も必要
 - ○市区町村分割や郡の分割の抑制

方法

- データ: 2015, 2020年国勢調査、国土数値情報
- ALARM Projectのソフトウェア: redist 4.0.1
- 特定の条件の元、区割り改定案の代表標本を得る
 - 市区町村の分割の抑制や選挙区ごとの人口の配分など の制約の設定が可能
- 逐次モンテカルロ法(SMC)
 - 独立した複数の分割プランを同時並行的に作成
 - 得られる区割りの案は比較的コンパクト
 - マルコフ連鎖モンテカルロ法(MCMC)よりも効率よく 標本が得られる

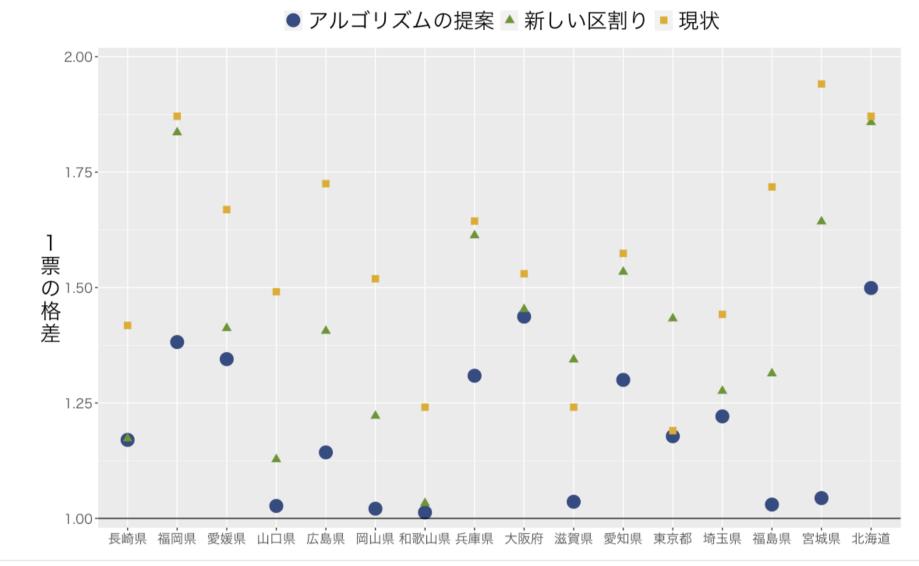


- 区画審の「区割り改定案の作成方針」を遵守
- 例: 原則市区町村、郡は分割しない、飛び地を回避
- 4つの独立したSMCシミュレーション
- ◆ 条件を満たさない案を棄却
- 有効な案のうち5,000の案を無作為に抽出
 - 県内の一票の格差が最小のものを選定
 - 一票の格差が下位10%の案を抽出→共起分析
 - 「隣接する地域と同じ選挙区に属する傾向」が強 い地域同士

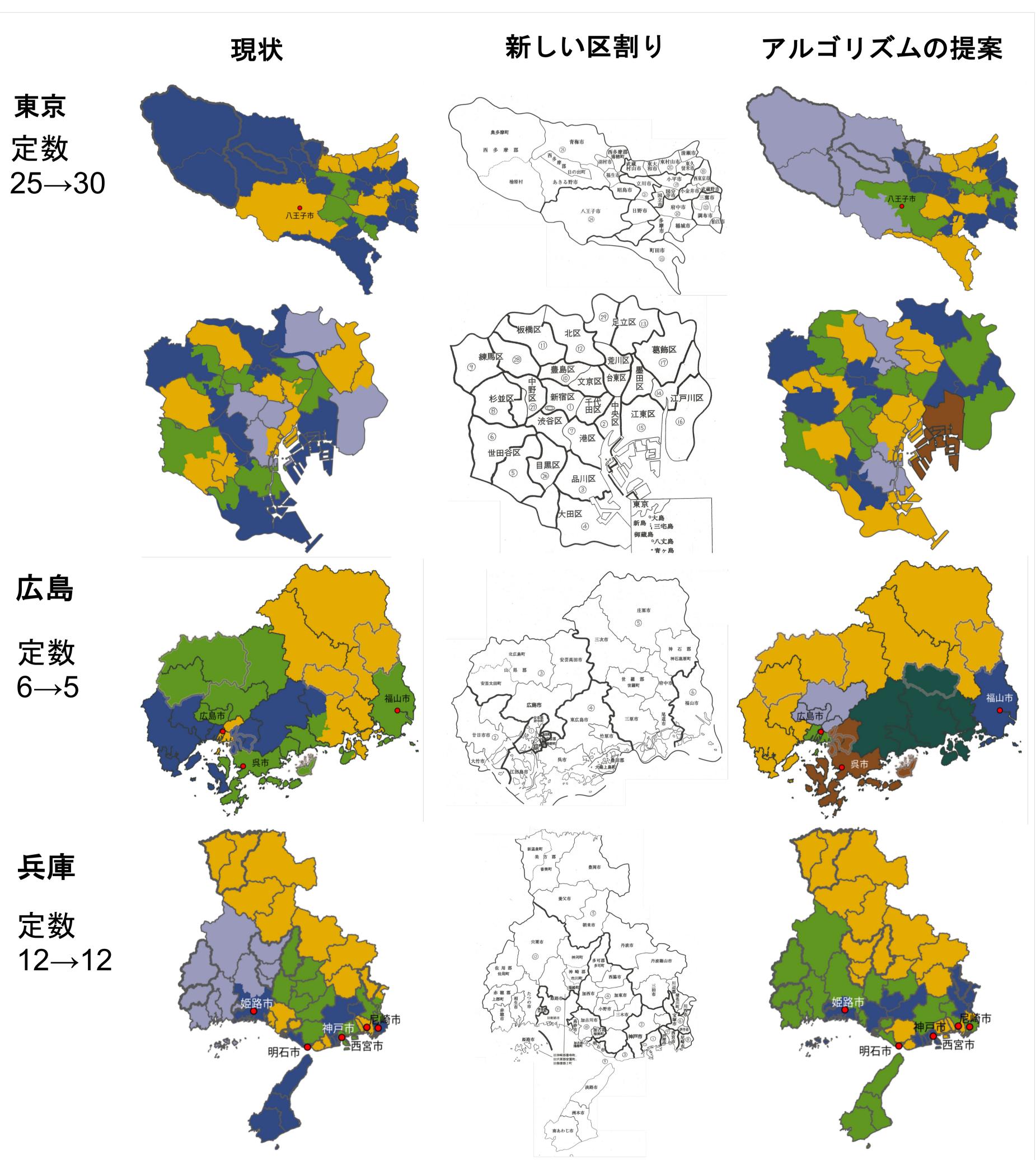


結果

● 各都道府県で一票の格差が低減される改訂案を アルゴリズムの活用によって導出した。



		現状	新しい区割り	アルゴリズム の提案
東京	県内較差	1.190	1.433	1.178
	市区町村分割	17	8	15
	郡の分割	O	O	O
広島	県内較差	1.725	1.406	1.162
	市区町村分割	4	O	O
	郡の分割	0	1	0
兵庫	県内較差	1.644	1.613	1.309
	市区町村分割	O	O	O
	郡の分割	3	3	2



参考文献・データ

Fifield, Higgins, Michael, Imai, K., & Tarr, A. (2020). Automated Redistricting Simulation Using Markov Chain Monte Carlo. Journal of Computational and Graphical Statistics, 29(4), 715–728. https://doi.org/10.1080/10618600.2020.1739532 Kenny, C. T., McCartan, C., Fifield, B., and Imai, K. (2020). redist: Computational algorithms for redistricting simulation. https://CRAN.R-project.org/package=redist.

McCartan, C., Imai, K. Sequential Monte Carlo for Sampling Balanced and Compact Redistricting Plans. arXiV preprint arXiv:2008.06131

「地図で見る統計(統計GIS) 境界データダウンロード」(政府統計の総合窓口(e-Stat)) (https://www.e-stat.go.jp/gis/statmap-

search?page=1&type=2&aggregateUnitForBoundary=A&toukeiCode=00200521) 「令和2年国勢調査結果(小地域集計 人口等基本集計に関する集計)」(総務省統計局)(https://www.e-stat.go.jp/stat-

search/files?page=1&toukei=00200521&tstat=000001136464&cycle=0&tclass1=000001136472)

本プロジェクトの一部は、ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所 (RIJS)の援助を受けました。

「令和2年国勢調査(人口等基本集計)」(総務省統計局)(https://www.e-stat.go.jp/stat-

search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200521&tstat=000001136464&cycle=0&year=20200&month=24101210&t class1=000001136466)

tokyo.ac.jp/~nishizawa/senkyoku/)

「国土数値情報(湖沼データ)」(国土交通省)(https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-W09-v2_2.html) 「国土数値情報(行政区域データ)」(国土交通省) (https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N03-v2 3.html) 「国土数値情報(定期旅客航路データ)」(国土交通省)(https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N09.html) 衆議院議員選挙の小選挙区のポリゴンデータ (東京大学空間情報科学研究センター 西沢明) (https://home.csis.u-

また、Harvard Data Science InitiativeとMicrosoft社より、計算機リソース(Azure)の援助を受けました。